

松南定時・進路通信【9月号】

R 1.9.20

1 令和元年度第2回、卒業生を招いての座談会

9月5日(木)、第2回の座談会を実施しました。今回は、今春卒業された3名の先輩(進 路通信8月号で紹介)とそれ以前に卒業された2名の先輩方をお迎えしての実施でした。卒 業してからの時間の長短こそあれ、社会人または学生として成長されている姿を見て、大変 頼もしくうれしく思いました。皆さんもきっとそう感じたことでしょう。

今回の座談会においても、皆さんのために先輩方が快く協力をしてくれました。先輩方そ れぞれが、定時制での学校生活で楽しいことや困難なことをたくさん経験し、その過程で、 自分が生きる糧となるものを見いだし、自らを成長させてきたのだと思います。

松山大学在学中

陸上自衛隊勤務

村上 遼 先輩(平成27年度卒) **濱田 拓人** 先輩(平成29年度卒) **上田 亮弥** 先輩(平成30年度卒) 松山酸素株式会社勤務







☆ 次に先輩方が皆さんに語られたことを大まか ですがまとめてみました。是非、今後の学校生 活にいかしてください。

木戸 未憂(左)先輩(平成 30 年度卒) 有限会社フェイスコーポレーション勤務 **福山 奈央(右)**先輩(平成 30 年度卒)

村上先輩は松山短期大学に進学後松山大学に編入し、現在は 大学4年生として学びを深めています。編入制度について詳し いアドバイスをいただき、大変参考になりました。また、現在 に至るまでの自分の歩みや、定時制の生徒として進路実現のた めに、今から一歩踏み出すべきことなど、貴重なアドバイスを いただきました。



医療法人はなみずき眼科勤務

濱田先輩は現在、香川県善通寺で陸上自衛隊一般曹候補生と して任務にあたっています。迷いに迷った上で、高3の7月頃に進路を決めたことや当時は 必要性をあまり意識していなかった教科の学習が、実は隊員としての職務を果たす上で必要 とされること。自衛隊の試験内容や寮生活のこと。しっかりと頑張れば希望する部署に配属 される可能性が高くなり、手を抜けば評価されないことなどを話していただきました。

上田先輩は面接試験の際は志望動機をしっかりと答えることの大切さや、就職後は、時間 内に決められた量の仕事を終えること(ノルマの達成)の大切さと難しさを実感していると 語ってくれました。また、どのようにすれば同じ仕事を要領よく行えるか(力の使い方や仕 事のコツ)を模索しながら業務に取り組んでいることや職場の先輩方に支えられながら仕事 ができていることなどを語ってくれました。初任給で母にプレゼントを贈ったそうですが、 さぞかし喜ばれたことでしょう。

福山先輩は事務的な仕事をしながら、検査の補助等の仕事もしているとのことでした。仕事の内容が広範囲のため覚えることが多く、大変苦労をしながらスキルアップに努めているようです。また、高齢者の来院が多く、どのように対応したら気持ちよく受診してもらえるか、苦慮しながら勉強中とのこと。日頃から場所・時・場面に応じた適切な言葉遣いを心がけておくことの大切さを語ってくれました。就職したての頃は自転車で職場まで通っていたそうですが、やはり大変とのことで、早めに運転免許を取得しておくことを強く勧めてくれました。

座談会後の集合写真(進路室にて)



卒業年度は違えども、やはり南高の卒業生同士。そこには見えなくとも強い絆の存在を感じます。皆さんいい表情をされてますよね。 これからも先輩方のご活躍をお祈りしています。

先輩方、ありがとうございました。また、 時間がありましたら、学校へ来てくださいね。

2 就職試験はじまる

9月16日に高校生の就職試験が始まりました。9月中に試験を実施する企業が多いと思いますが、就職試験はその後も続きます。3年生の就職希望の皆さんにとって、希望先が決まっていれば早めに試験をうけた方がよいと思いますが、迷っている人もまだまだこれからです。一人で悩まず、保護者の方や担任の先生、誰でもよいので相談してください。また、求人情報についても遠慮なく担任の先生や進路課に相談してください。ボチボチやっていきましょう。

3 ふと考えること

朝夕少し肌寒くなったと思ったら、「あれ!また真夏に逆戻り!」と思う日々の連続ですね。皆さん、体調はいかがですか。

さて、先日、テレビを見ているとラグビー選手の五郎丸さんがルーティーン(routine)について語っていました。ちなみに、routineには「いつもの手順、日課、ありふれた」などの意味があります。彼は、「普段から決められたことを決められたとおりに実践していると、どんな場面でも普段どおりのことができる可能性が高くなる。自分の心をコントロールすることは大変難しいことだ。」と話していました。五郎丸さんがそう話しているのを聞いて、元野球選手のイチローさんが、「野球をしている小学生にアドバイスをお願いします。」と頼まれて、「今の皆さんにとって大切にすべきことは勉強です。今、すべきことをしっかりとやっていれば、結果的には野球もうまくなります。」と答えていたのをふと思い出しました。

二人の発言に共通することは、努力をすることも大切だが、それ以上に自分で決めた「**単純なことを単純に続ける**ことの大切さ」を指摘しているということだと思います。皆さんは「基本的な生活習慣が大切だ。」という言葉を耳にしたことがありますよね。でも、その言葉をどのように理解するかは人それぞれ。生活のリズムも人それぞれ。そこで、各々生活リズムは違っていても、その人なりの生活のパターンを定めることがとても大切になってくると思います。つまり、自分が毎日最低限やるべきことを決め、それを行う時間を決め、決めたことをとにかく実行するということです。

定時制で学ぶ皆さんは、ややもすると勉強に加え、アルバイトやその他で生活が不規則になりがちではないでしょうか。単純なようで難しいことですが、それぞれの体調や生活のパターンを一度よく考えて、最低限「起きる時間、寝る時間、勉強する時間」を設定し、**単純なことを単純に**実行してみませんか。どんな小さなことでもいいと思います。今までしようと思いながらできなかったことを決め、それを roufine にしてみましょう。